

令和 6 年度

災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（I-B型）仕様書

新発田タンク 1

新発田地域広域事務組合消防本部

## 水槽付消防ポンプ自動車（I-B）仕様書

### 1. 総 則

- (1) この仕様書は、令和6年度に新発田地域広域事務組合消防本部（以下「消防本部」という。）が購入する水槽付消防ポンプ自動車I-B型（以下「車両」という。）の仕様について定める。
- (2) 車両は、本仕様書を満たし、道路運送車両法（昭和26年法律第185号）、道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）、緊急消防援助隊設備整備費補助金交付要綱（令和6年3月27日消防消第82号）及び消防用車両の安全基準の関係法令に適合し、緊急自動車として承認が得られるものであること。
- (3) 受注者は消防本部において、提出書類の承認を受けた後でなければ製作をしてはならない。
- (4) 本仕様書の細部事項及び製作中に生じた疑義については、すべて消防本部と協議のうえ、指示又は承認を受けるものとする。
- (5) この車両は、日本消防検定協会が行う消防ポンプ自動車受託試験及び新潟運輸支局が実施する新規検査に合格したものでなければならない。
- (6) 車両制作は、品質保持並びに環境配慮から品質管理システム（ISO9001）及び環境マネジメントシステム（ISO14001）認証取得工場にて製造すること。

### 2. 契約の範囲

- (1) 受注者は、新規登録検査ならびに重量税、自動車賠償責任保険料、リサイクル費等の一切の手続きを代行し行うものとする。ただし、新規登録に掛かる諸経費の内、重量税、自動車賠償責任保険料、リサイクル料については、別途消防本部に請求するものとする。
- (2) 納車後、1か月又は1,000km点検及び点検時の給脂類（エンジンオイル及びエレメント等）の交換に要する費用を含むこと。
- (3) 納入完了後に、消防本部が指定した車両（1台）を解体抹消し、新潟運輸支局が発行する永久抹消済登録事項等証明書を提出することとし、これらに要する諸経費を負担するものとする。
- (4) 受注者は納入後、消防本部に対して消防専用シャシ及び艀装部、取付装置について安全操作技能講習及び点検整備講習を無償にて行うこと。尚、日程については別途協議の上、決定するものとする。

### 3. 提出書類

- (1) 受注者は、製作に先立ち消防本部と仕様について打合せを行い、次の書類をA4版ファイルで製本のうえ、4部提出（内2部は承認後返却）して承認を受けるものとする。

① シャシ諸元書

② 艀装関係

ア 艀装五面図

イ 水槽関係図

ウ ポンプ配管系統図

エ ポンプ諸元表

- ・ 水ポンプ諸元
- ・ 真空ポンプ諸元

オ 機装電気配線図

- ③ 製作工程表
- ④ その他消防本部が指示するもの

(2) 車両の納入時に、次の図面等を製本のうえ提出すること。

- ① 完成五面図 2部
- ② 完成配線図 2部
- ③ 受託試験の成績表 2部
- ④ 受託試験済み証票（写し） 2部
- ⑤ 自主表示（写し） 2部
- ⑥ ポンプ取扱い説明書 2部
- ⑦ シャシ取扱い説明書 1部
- ⑧ 自動車車検証（写し） 2部
- ⑨ 工程写真及び完成写真 2部
- ⑩ 改造自動車等審査結果通知書写し 2部
- ⑪ 緊急自動車指定・届出確認証 1部
- ⑫ 納品書 1部
- ⑬ ISO 認証取得（写し） 2部
- ⑭ その他消防本部が指示するもの

#### 4. 完成車両の主要寸法等

- |           |             |
|-----------|-------------|
| (1) 全長    | 7, 300mm程度  |
| (2) 全幅    | 2, 400mm以下  |
| (3) 全高    | 3, 400mm程度  |
| (4) 車両総重量 | 11, 990kg未満 |

#### 5. シャシ関係

(1) 消防専用ダブルキャビンシャシは、令和6年度に自動車メーカーが車両として公表した、標準取付品が装備されているもので、次のとおりとする。

- |           |                     |
|-----------|---------------------|
| ① シャシ     | 5.5t級増トン仕様          |
| ② 駆動方式    | 4輪駆動 マニュアルトランスミッション |
| ③ キャビン幅   | 標準幅                 |
| ④ ホイールベース | 3, 790mm程度          |
| ⑤ エンジン    | 5, 000cc以上          |
| ⑥ 出力      | 190ps以上             |
| ⑦ 最少回転半径  | 6, 500mm            |
| ⑧ 乗車定員    | 6名（前席2名/後席4名）       |

- ⑨ チルト 電動油圧式
- ⑩ タイヤ ラジアルタイヤ(アルミホイール付)
- ⑪ サスペンション強化型

## (2) 装備品

- ① 全輪泥除け 1式
- ② 後退警報装置 1式
- ③ オルタネーター(24V-90Ah以上) 1式
- ④ バッテリー(115F51×2個以上) 1式
- ⑤ エアコンデショナー(純正品) 1式
- ⑥ バッテリーメインスイッチ(確認灯付・識別黄色テープ張り付け) 1式
- ⑦ ドア部蹴込み部アルミプロテクター 1式
- ⑧ サンバイザー(左右)及びサイドバイザー(4ドア、アクリル製) 1式
- ⑨ ナンバーフレーム(ステンレス製)前部 1式
- ⑩ 電動格納式ミラー(助手席側) 1式
- ⑪ 燃料タンク(100リットル) 1式
- ⑫ バックミラー型バックアイカメラ※シャシ標準装備品
- ⑬ 全席に超防汚シート取付け(※配色は別途指示)
- ⑭ フロント・リアサスペンション強化型に変更
- ⑮ メッキ仕様(フロントガラス上部アウターグリップ2か所・ドアアウターグリップ4か所・ミラーカバー・グリル) 1式
- ⑯ 隊長用後方確認ミラー(メッキ仕様)
- ⑰ GPSカーナビゲーションシステム(オンダッシュ型)
- ⑱ ETC装置(セッティング含む)
- ⑲ 全方位ドライブレコーダー
- ⑳ 坂道補助発信装置付きとする。

## (3) シャシ特殊架装

- ① キャブバックボックス
- ② リアシート折畳シートH-400型(シートライザー厚型左右横扉付)
- ③ 後部席後部に呼吸器固定金具4基取付け(ウオーカーウェイ)
- ④ 面体フック4個(二股タイプ)
- ⑤ 呼吸器固定装置下部は前方開放式木製ボックス(上面ゴムマット張り)
- ⑥ 後部席前方にステンレス製手摺(ハイプクッション付)取付け
- ⑦ パンチングメタル(運転席後部のみ/物掛けフック6個付)
- ⑧ 上記パンチングメタル用小物入れボックス2個
- ⑨ パンチングメタル製A3横型地図入れボックス
- ⑩ 前席助手席を1名用に改造
- ⑪ 助手席呼吸器埋め込みシート(レスキューシート)

- ⑫ 左右リアステップワイドステップ(右側収納ボックス付)
- ⑬ バッテリー引出し装置及びアルミ縞板製バッテリーカバー
- ⑭ 乗降用インナーグリップ左右Cピラー部
- ⑮ 標準バンパーに上面アルミ縞板張り
- ⑯ バウシャックル
- ⑰ リア牽引フック 1 個

#### (4) 付属品

- ① タイヤチェーン (シングル及びダブル) 2 組
- ② スタッドレスタイヤ (アルミホイール付) 6 本
- ③ スペアタイヤ (ラジアルタイヤ、アルミホイール付) 1 本
- ④ フロアマット (前、後) 1 式
- ⑤ 足マット (全席、ゴム製) 1 式
- ⑥ 電源コード (オイルパンヒーター用 10m マグネット型) 1 式
- ⑦ 三角停止版 (ケース入り) 1 個
- ⑧ 車両工具 (ジャッキ含む) 1 式
- ⑨ 牽引ロープ (ソフトスリングタイプ) 1 個
- ⑩ ブースターケーブル 1 式
- ⑪ LED非常信号灯 1 本

#### 6. バッテリー

- (1) 積載方法は、点検、取替えが容易に行えるよう引出し式とすること。
- (2) バッテリー端子部分及び上面に保護カバー等を取付けること。

#### 7. ポンプ等

##### (1) 水ポンプ

- ① 動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令に適合したA-2級以上のアルミ製2段バランスタタービン消防ポンプ (不凍液注入式メカニカルシール構造) 又は同等品以上を積載すること。

※規格放水量0.85MPa時/毎分2,200リットル以上

※高圧放水量1.40MPa時/毎分2,200リットル以上

##### (2) 真空ポンプ

- ① 動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令に適合し、潤滑オイルを必要としない完全無給油式とする。
- ② 真空ポンプは吸管及び配管内の空気を抜く際に異物を含んだ水を揚水するため、真空ポンプ内に異物を含んだ水が通過します。同上の理由により長期使用にあたり、異物混入による性能低下及び破損が考えられるため、揚水時に吸管及び配管内の異物を含んだ水が浸入しない汽水分離器を取り付けること。

- ③ 真空ポンプ内残水により冬季凍結による破損を防止する装置を設けること。尚、使用後に真空ポンプ内を完全除去する方法は隊員に負担がかかるため不可とする。
- ④ 上記装置②・③は、隊員による定期メンテナンス及び定期清掃を必要としない構造とする。
- ⑤ 真空性能は10m吸水管の端末を塞ぎ30秒以内で大気圧の84%に達するものとする。

### (3) 放水口

- ① 65mmボールコック式とし、左右ポンプ操作面に各2か所（計4か所）設けること。

### (4) 吸水口

- ① ポンプ室後方に、電動巻き取りドラムに装備したサイドプル吸管巻取り装置を設けること。
- ② 左右ポンプ操作面より吸管2本による揚水を想定するため、電動サイドプル吸管巻取り装置を主とし、左右ポンプ操作面に75mmボールコック吸水口を各1か所設け、左右どちらからでも吸管2本揚水活動ができること。
- ③ 全ての吸水口には、ストレーナーを設けること。
- ④ 左右ポンプ室の吸水口には、普段異物が侵入しないようチェーン付キャップを装備すること。
- ⑤ 全ての吸水口には、エゼクター装置を設け、近くに下記のステッカーを張ること。【1,000リットル/分以上放水時に使用可】

### (5) 中継口

- ① 左右ポンプ操作面に設ける中継口は、65mm以上のボールコック式とする。
- ② 中継媒介金具2個（ネジメス×65mm差込メス及びキャップ付チェーン）を装備すること。

### (6) ポンプ配管

- ① ポンプ配管については、配管の目的に応じて色分けをすること。
- ② 配管の曲部はつとめて大きく取り、摩擦損失を最小限に抑えること。
- ③ 配管の結合には、フランジを使用し点検修理時に脱着できること。

### (7) ドレン配管

- ① 主ポンプドレンは、PTOスイッチに連動し排水できること。
- ② 全ての配管及びコック等の残水を排出できること。なお、揚水に関する配管、ボールコック等はねPTOスイッチ連動で排水操作ができること。
- ③ 放口ボールコック排水は、ポンプ室左右に専用バルブを設け排水操作ができること。
- ④ チューブ管は途中で固定し、振動対策を施すと共にポンプ等の点検に支障のないようにすること。

### (6) 冷却水装置

- ① 冷却配管は、ポンプミッションオイルケース、補助クーラーの配管を一系統にまとめ、1

個のバルブで調整できること。

- ② バルブは予備回路を設け、主及び補助のそれぞれの目視による詰まり確認ができるストレーナーを備えること。
- ③ エンジン冷却に使用した水は、水槽へ還流すること。尚、外部排出・水槽還流切換えスイッチは、右側ポンプ操作面内に設けること。

#### (7) ポンプスロットル

- ① スロットルは、ポンプ室左右のいずれにおいても計器類を見ながら操作できる位置に取付けること。
- ② スロットルは、円滑にして微細な調整が必要であると共に振動等によって変調しないものであること。
- ③ 非常用スロットルを設け、通常使用するスロットルが故障した場合であっても、確実に圧力調整操作が行える構造とする。

#### (8) ポンプ用計器類

- ① 透過照明付耐震型圧力計、計2個を操作パネル付近に設けること。
- ② 透過照明付耐震型連成計(0点中央式リタード式)、計2個を操作パネル付近に設けること。

#### (9) 自動揚水装置付ポンプ操作パネル

- ① 操作パネルは液状ディスプレイ式とし、極力液晶画面にタッチせずに操作が出来る構造とする。
- ② 液晶ディスプレイ内には下記の表示ができること。  
(各ボールコック及びエゼクターの開閉状態、揚水完了表示、揚水・放水の状況表示、各放口毎流量計、積算流量計、ポンプ回転計、タンク水量表示、自動調圧作動中表示)
- ③ 非常時用の揚水装置を自動揚水装置とは別の電気系統で配線し、自動揚水装置が故障した場合であっても確実に揚水操作が行えるものとする。
- ④ 左右操作面付近に、PTO操作スイッチを設けること。

#### (10) 流量計・流量積算計・ポンプ回転計

- ① 流量計は、各放水口毎に装備し、液晶操作盤内に表示すること。
- ② 積算流量は、全ての合算流量が表示されること。また、専用のリセットスイッチのみによりリセットされる構造とする。
- ③ ポンプ回転計を取り付け液晶ディスプレイ内に表示すること。

#### (11) 電動サイドプル吸水管巻取り装置

- ① 巻取りドラムに設置した吸管は、左右どちらからでも引出し転長ができる構造とし、左右ポンプ操作面により操作ができる構造とする。
- ② 転長中の吸管は、車両の前後に引出しても車両本体に損傷を与えないステンレス製三方ローラーを左右取出し口に設置すること。

- ③ 走行中にドラムが動かないようロック装置を設けること。
- ④ 使用後の吸管巻取りはチェーンレス電動方式とする。また、操作員が安全に作業できるよう低速で巻取りが出来、巻取り操作ボタンを押しているときのみ作動する構造とする。
- ⑤ ポンプ室後部に設けるサイドプル巻取り装置は、スィーベル機能を有する根元媒介金具(エルボ)を介して75mm以上×10m吸管を接続すること。
- ⑥ 巻取りした吸管がドラム内で変形及び破損がないよう、防護装置を講ずること。
- ⑦ 設置する吸管には、消火栓媒介金具(75mmメスネジ×75mm差込メス)を装備すること。
- ⑧ 2線吸水する際、放水活動を中止せずセッティングできるよう、ポンプ操作面左右の吸口に予備吸管を装備できる構造(エゼクター装置付)とする。

#### (12) 自衛噴霧装置

- ① 左右上部に自衛噴霧装置を必要数設けること。

### 8. 水 槽

- (1) 水槽は、振動、衝撃等により損傷、緩み等が生じないように車台に固定して設けられ、変形及び水漏れのない構造とし、水槽内部を容易に点検・清掃・塗替え等ができる構造とし、水槽内面は防食加工を施し、水槽内部には防波板を設けてあること。なお、水槽容量は、1,500ℓ以上とし、許容荷重内で最大数量を提示すること。
- (2) 水槽材質は、耐熱性に優れたGFRP製の角型(防波板付)とし、0.3MPaの水圧に対して変形、漏れを生じないこと。
- (3) 下部にはドレン(ボールコック又はジスク入りストップバルブ)を取付け操作しやすい位置の側面までバルブ握り部の取り出しをすること。
- (4) 上部は、配管径Φ100mm以上のオーバーフローパイプ及びマンホールを設けること。
- (5) 配管径Φ50mm以上のタンク補給口(呼称65差込メス、ストレーナー、覆冠付)を車両両側に設けること。また、中継水は直接水槽へ注入するためタンク停止弁(Y Y-65)を設け、1.0MPa以下の中継水をオーバーフローさせることなく、また水槽に負荷をかけることなく連続放水ができる構造とする。
- (6) 水槽とポンプ吸水側との間に、75mm以上の電動ボールコックを設け配管には緩衝装置を設けること。尚、タンク水放水中の中継口締め忘れにより、水槽に逆流し水槽が破損することを防止するため、中継口の開閉に連動して電動ボールコックが自動的に閉じる構造とする。
- (7) ポンプ吐出側より水槽内に送水できるボールコック(65mm)を設け配管には緩衝装置を設け、連結する操作レバーを車両片側に設けること。尚、水槽に係る圧力から守るため戻し口の口径は40mm以下に絞る構造とする。
- (9) 電子水量計を設け、液晶ディスプレイ内に表示すること。尚、艀装メインスイッチONの状態、液晶ディスプレイ内で水量の確認ができる構造とする。
- (10) 水管式水量計を左右ポンプ室操作盤部に装備すること。

### 9. 車体の構造及び艀装

### (1) 車体後部の構造

- ① 車体は、走行中の振動やシャシ捻じれから軽量ボディを守る免振機能を装備し、資機材及び1,500ℓ以上の水量を積載することを目的とする。併せて防錆・塩害対策としてアルミニウム引き抜き材による中空補強入りアルミパネル構造(錆防止アルマイト加工を含む)とし、環状アルミフレームを結合し、環状フレームと支柱を用い、フレーム強度が担保されることで、それ以外の柱・梁・壁を強度部材として必要とせず、環状フレーム内のデッドスペースをなくするため、シャッターレール及び資機材取付レールをアルミフレーム内に仕込むこと。また、前方よりキャビン⇒ポンプ操作部⇒電動吸管巻取装置⇒1,500ℓ以上の水槽⇒資機材収納庫とする。
- ② 左右側面は実用性を考慮し嵩上げ式とし、左右収納アクセスを優先するため嵩上げ部内にアルミシャッターを収納し、シャッター奥部のデッドスペースがない構造とする。
- ③ 左右ポンプ室下部、左右後輪部、左右後輪後部収納庫下方にアルミ製展開ステップを設け、開閉補助としてダンパーを装備すること。尚、扉にはラッチ等に開閉補助金具は出来る限り使用しない構造とし、開閉確認灯をキャブ内機能集中スイッチ内に表示すること。
- ④ 左右後部に取付けするアルミシャッターは、バertypeとする他に、開閉確認灯をキャブ内機能集中スイッチ内に表示すること。

### (2) 材 料

- ① 艀装に使用する材料は、軽量化及び資機材収納の多様性を重視し、資機材取付レール内臓アルミフレーム構造に取付できるアルミプロファイル材を使用すること。
- ② サイドステップ及び荷室部床面及び天板は全てアルミ縞板鋼板製とすること。また、取付けビス、ボルト、ナットはステンレス製を使用すること。

### (3) キャブ外観

- ① キャブ天井は、散光式LED赤色警光灯(電子サイレンスピーカー・モーターサイレン内蔵型)一体式のハイルーフ仕様とすること。
- ② ハイルーフ左右側面にLED式黄色標識灯を各1個取付けし、スモールライト連動で点灯すること。
- ③ キャブ前面中央部に消防章「150mm」(朱色危害防止用背板付)を取付けること。
- ④ 乗車に必要な手摺は、シャシ標準位置(メッキ仕様)とする。
- ⑤ 前面グリル上部に、別途指示するLED赤色点滅灯2個を取付けし、散光式警光灯と連動点灯すること。
- ⑥ オイルパンヒーター用外部電源取り込み口はロケットプラグ式(防水カバー付)とする。
- ⑦ ステンレス製旗たて装置を左側面上部付近に取り付けること。

### (4) キャブ室内

- ① 運転席と助手席の間にはセンターコンソールボックスを装備すること。
- ② センターコンソールボックスには、無線機、移設するAVMディスプレイ、電子サイレンアンプ、機能集中スイッチ、各種安全確認灯を装備し、小物を収納できるスペースを有すること。
- ③ 過充電防止機能付バッテリー充電器(ずほら充電器)を設け、電源取り込み口はオイルパンヒーターと兼用とする。

- ④ 後部座席下付近に、バッテリー充電器、DC/ACインバーター、AVM機器を収納する。
  - ⑤ インバーターは定格800W相当とし、車庫待機中は、オイルパン用外部電源コンセントより、走行中は自動切換えにより車両バッテリーより電源の供給を受けるものとする。また、専用AC100Vコンセント（必要数）は、キャブ内及び天井のアルミ縞板ボックス内（移動式冷蔵庫用）に設けること。
  - ⑥ 携帯拡声器1個を天井部に固定すること。
  - ⑦ 後部席前方上部及び、後部呼吸器設置場所上部に脱落防止装置付収納棚を設けること。
  - ⑧ 助手席付近及び後部席中央付近にLEDマップランプを設けること。
  - ⑨ 後部ドア開閉連動のキャブ内LED室内灯を設けること。
- (5) ボディ側面外観部
- ① 車両両側面上部を嵩上げ式とする。
  - ② 側面上部に別途指示するLED点滅灯を左右各2個ずつ設け、ハイルーフ一体式の散光警灯と連動点灯すること。
  - ③ 側面上部に別途指示するLED作業灯を左右各2個ずつ設け、操作スイッチは、機能集中スイッチ内に設けること。
- (6) 後部ボディ外観部
- ① 後部左右に別途指示するLED点滅灯2個をガード付で設け、散光式警光灯と連動点灯させること。
  - ② 後部上部に別途指示するLED作業灯2個を設け、操作スイッチは、機能集中スイッチ内に設けること。
  - ③ 後部右側に、天井昇降用ステンレス製折り畳み式梯子を設けること。
- (7) ボディ上部
- ① アルミ縞鋼板製大型収納庫固定式とし、2.3m棒吸管及び薬液ポリタンクを収納できるサイズを有すること。また、扉は、90度で固定できる構造とする。
  - ② 夜間作業用の天井部足元LEDライト2個を設置すること。位置は別途協議とする。尚、操作スイッチは、後部昇降用梯子付近に、ガード付で設けること。
  - ③ 8.7m三連梯子を積載する軽量アルミ製バランスダンパー式三連梯子昇降装置（キャブ内機能集中スイッチ表示）を左側に設けること。
  - ④ キャビン・ボディ間にアルミポール上下式LED照明灯を設けること。また、操作スイッチは、直近（ガード付）に設けること。
- (8) 電動ホースカー油圧展開式昇降装置
- ① 後部荷室シャッター内に電動油圧展開式ホースカー昇降装置を設けること。
  - ② 通常作動装置の他に非常用作動装置を装備すること。
  - ③ 昇降時は、警告音を鳴らしながら作動すること。
  - ④ 後部荷室内に走行中の粉塵及び水が浸入しない構造とすること。
  - ⑤ 収納確認灯をキャブ内機能集中スイッチ内に表示すること。

## 10. 配線

- (1) 系統別に色分けすること。

- (2) 配線貫通部には、すべてブッシュゴムを取付けること。
- (3) ヒューズボックスは専用とし、系統別名称及び容量を記入すること。
- (4) 器類付近の接続部は圧着端子とし、端子にはビニールカバーを取付けること。
- (5) 車体外部に露出する配線は、防水及び被覆保護のため、ビニールカバー付とすると。

#### 1 1. 消防無線電話装置・車両運用端末装置

- (1) 消防用デジタル無線電話装置を新設すること。
- (2) 車両運用端末装置を消防本部が指示する既存車両から移設すること。
- (3) センターコンソール部に、無線機本体、ハンドセット、車両運用端末装置表示部を取り付けること。
- (4) キャビン内に無線用スピーカーを設けること。
- (5) 車外無線装置（ハンドセット、スピーカー）は、ポンプ操作部シャッターの左右付近に設けること。
- (6) アンテナを別途指示する位置に取付けること。
- (7) 新設工事及び艤装打合せは、アフターメンテナンスを考慮し、消防本部が指定する業者により行うこと。
- (8) 登録に関する一切の経費（携帯無線機含む）については受注者が負担すること。

#### 1 2. 塗装及び文字記入等

- (1) ステンレス及びアルミ以外の金属部は、すべて塗装あるいはメッキを施し、露出部分がないようにすること。
- (2) 塗装要領
  - ① 車両は十分に錆落としの上、プライマー、パテ、サフェーサにより下地処理を行い、十分に乾燥させ、艤装メーカー標準の朱色（消防色）とする。
  - ② ボディ塗装が損傷する恐れのある箇所については、保護措置を行うこと。
  - ③ アルミ縞板、メッキ部、ステンレス製品は無塗装とする。
  - ④ ポンプユニット及び配管部は朱色塗装とする。
  - ⑤ ポンプ室内は艤装メーカー標準色とする。
  - ⑥ 車体外面（シャッターを含む）を朱色塗装とすること。
  - ⑦ 車体下廻りを、強力な錆止め塗装（ジーバード）を行うこと。
- (3) 記入文字等
  - ① 標識灯に、指定する文字を記入すること。
  - ② キャブドア両面及びキャブ左前面に、指定する文字を記入すること。
  - ③ キャブ上部に、指定する対空文字を記入すること。
  - ④ 後部、側面水槽部及びシャッター部に、指定する文字及びデザインを記入すること。
  - ⑤ 資器材貼付用のステッカーを作成すること。（数、サイズ別途指示）

#### 1 3. 検査

(1) 中間検査

後部ボティ完成時に行い、各収納庫内に資機材取付位置等を決定する。  
中間検査時のレイアウト変更にかかる経費は、受注者が全て負担すること。

(2) 完成検査・検収

登録完了後に、消防本部が指示する場所で行う。仕様書に基づき車両全般並びに取付け品及び付属品等について機能検査を実施し、完全なものであれば納入完了とする。

14. 納入場所

新潟県新発田市新栄町1丁目8番31号 新発田地域広域事務組合消防本部

15. 納入期限

令和7年3月31日(月)とする。ただし天変地異、国際紛争、疫病、その他受注者の責めに帰することができない場合、また消防専用シャシの納期遅延等の場合は、納期延長については、別途協議するものとする。

16. 補 則

(1) 保証期間は、納入後1年間とする。ただし、保証期間後であっても設計、工作あるいは材質の不良に起因するものについては、無償で取替え又は修理を行うこと。

別表1 【取付品及び取付装置】

No.	品 名	内 容	数量
1	ポンプ圧力計	透過照明付	2個
2	ポンプ連成計	透過照明付、真空計兼用リタード型	2個
3	エンジン回転計	シャシ標準品	1個
4	エンジン油温計	シャシ標準品	1個
5	散光式赤色警光灯	ハイルーフキャブ一体式LED	1個
6	赤色点滅灯(フロントグリル上)	OSS製 LFA-160	2個
7	赤色点滅灯(サイド)	OSS製 LFA-200	4個
8	赤色点滅灯(リア)	OSS製 LFA-300(ガード付)	2個
9	点滅ユニット	メーカー固有のもの	1式
10	電子サイレンアンプ	OSS製 TSK-D152 署標準メッセージ 汎用マイク2個(左右ポンプ操作面取付)	1台
11	LED照明灯	LED150W型 上下手動昇降アルミポール(PL-535)	2基
12	後退警報機	スモール連動で減音	1式

		電子サイレンアンプ音声合成と連動	
13	標識灯	L E D式ハイルーフ側面	2 個

別表2 【軽微な変更として備えることができる取付品及び取付装置】

No.	品 名	内 容	数量
1	G P Sカーナビゲーションシステム	シャシに含む オンダッシュ型	1 台
2	電動サイレン	散光式警光灯に内臓 押ボタン式で隊長席前方付近に1 個 自動吹鳴スイッチは1 0連スイッチ内	1 個
3	真空計	リタード式連成計兼用	-----
4	ポンプ回転計	ポンプ操作盤内に表示	1 個
5	流量計	各放口毎／ポンプ操作盤内に表示	4 個
6	積算流量計	全放口合算表示／ポンプ操作盤内に表示	1 式
7	電動キャブチルト装置	シャシ標準品	1 式
8	オイルパンヒーター	シャシ標準品／1 0 m以上コード付 ロケットプラグ型に改造	1 式
9	ポンプアンダーカバー		1 式
10	不凍液注入装置	カプラー式／専用ゴムホース付	1 式
11	スタッドレスタイヤ	アルミホイール付（スペア含む）	7 本
12	作業灯（サイド）	O S S 製 L I A - 2 0 0	4 個
13	作業灯（リア）	O S S 製 L I A - 3 0 0（ガード付）	2 個
14	車外無線送話機取出口	左右ポンプ操作面シャッター内	2 式
15	再規制反射材	外観デザイン図作成時に指示	1 式
16	自衛噴霧装置		1 式

別表3 【加算対象装置及び資機材】

1	サイドプル吸管巻取り装置	電動巻取り式／補助三方ローラー付	5 個
2	動力付ホース延長用資機材	N G N 2 5 A	1 台
3	ホースカー電動油圧昇降装置	非常用作動装置含む	1 式

別表4 【備えなければならない付属品】

No.	品 名	内 容	数量
1	吸管	7 5 m m以上×1 0 m	1 本
2	棒吸管	7 5 m m以上×2 . 5 m	4 本
3	吸口ストレーナー	7 5 m mプラスチック製	2 個
4	吸管ストレーナー	ストカゴ7 5 m m差込オス金具式	2 個

5	吸管ちりよけかご	上記ストカゴに含む	2個
6	吸管まくら木	ゴム製	2個
7	吸管ロープ	ストカゴ対応品	2本
8	消火栓金具	75mmネジメス×75mm差込メス×3 75mm差込オス×65mm差込メス×2 サイドプル吸管用として	1式
9	中継用媒介金具	65mm以上ネジメス×65mm差込メス ストレーナー含む	2個
10	消火栓開閉金具	日の出106型×1本/MH28型×1本 カギ型×1組/Jフック型×1組	1式
11	吸管スパナ		2個
12	ノズル	ヨネ製 ダブコンノズル/NV65W・II	2個
13	ノズル	ヨネ製 ヴァリアブルノズルNV65BX	2個
14	管そう	ヨネ製 e-ノズルフォルダー/PEH-65K	2個
15	放口媒介金具	呼称65メスネジ×呼称65差込オス (ヨネ製 AN-65MC)	2個
16	マルチ放口媒介金具	呼称65メスネジ×呼称65差込オス ヨネ製 ANS-65MC	2個
17	とび口	1800mm/グラスファイバー柄	2本
18	補給口媒介金具(鎖キャップ付)	65mmネジメス×65mm差込メス	2個
19	金テコ	レスキューバーLNT-HKRB-B	1本
20	剣先スコップ	木柄	1丁
21	ホース延長用資機材	ホースバック(新発田式65mm用×2)	2個
22	3連梯子(8.7m)	チタン製KHFL-CT87 搬送キャスター付	1脚
23	中型用車輪止め	硬質ゴム製(2個1組)	2組
24	消火器	自動車用ABC粉末消火器 薬剂量6kg	1本
25	ポンプ工具	艀装メーカー固有のもの	1式
26	消防用ホース	65mm×20m(使用圧1.6MPa) ネーム入り(別途指示)	10本
27	消防用ホース	65mm×20m(既存載せ替え)	20本

別表5 【軽微な変更として備えることができる附属品】

No.	品名	内容	数量
1	タイヤチェーン	シングル	1組
2	タイヤチェーン	ダブル	1組
3	分岐管	ヨネ製 WB-65MC	3個
4	ホースブリッジ	OSS製 CB450	2組

5	ワイヤ	車両牽引スリング (大型車用)	1本
6	照明器具	ストリームライト 104Y	1個
7	ホース背負器	ホース3本搬送用 (通称コロコロ)	2個
8	斧	グラスファイバー柄	1丁
9	掛矢	八角カケヤ	1本
10	ホースカバー	漏水バンド HB-100	5枚
11	スタンドパイプ	ヨネ製 PS-65F-1000F	1個
12	特殊ノズル	ヨネ製 NH-50QF	3個
13	ホース延長用資機材	ホースバック (新発田式50mm用×2)	2個
14	特殊ノズル用ホース	50mm×20m (使用圧1.6MPa) ネーム入り (別途指示)	10本

別表6 【特殊電装装備品】

No.	品名	内 容	数量
1	LEDポンプ室内照明灯	夜間ポンプ室点検用	1個
2	機関灯	夜間エンジンルーム点検用	1個
3	LEDマップランプ	キャブ内助手席ピラー部	2個
4	機能集中10連スイッチ	SBW-100	1個
5	バッテリー充電器	七宝産業製 ずぼら充電器	1個
6	DC/ACインバーター	定格8000W 専用AC100Vコンセント×必要数	1式
7	LED路肩灯	左右後輪前方各1個	1式
8	後方下部LED車幅灯	左右後部下方LED式各1個	1式
9	収納庫内LED灯	5面シャッター毎 大型5個 左右ポンプ室 (計器灯兼用) 小型2個 ホースカー昇降ロック部付近 小型1個 サイドブル吸管巻取り装置上部 小型2個 ポティ天井部足元灯 小型2個 後部収納庫内 小型2個	14個
10	キャブ内LED照明灯	後部席上部にドア開閉連動点灯式	2個
11	消防用無線電話装置	消防用デジタル無線電話装置 (登録含む)	1式
12	車両運用端末装置	AVM装置 (移設)	1式
13	クーラーボックス	Hy. power 11 (260型)	1個

別表7 【特殊装備品】

1	はしご昇降装置	積載はしご手動式昇降装置	1式
2	天井部アルミ縞板ボックス	90度開閉ダンパー付	1個
3	後部昇降用梯子	アルミ製折り畳み式	1式

4	予備ボンベ5本用収納ラック	木製／飛び出し防止金具付	1個
5	展開式収納棚	後部荷室に設置	1式
6	タンク停止弁	水槽左右積水口配管上部	1式
7	タンク水取り出し口	左右積水口付近／専用ホース含む	1式
8	ボディ記入デザイン及び文字	※再帰性反射材に含む	-----
9	シャッター朱色塗装	5面シャッター	1式
10	防錆塗装	ジーバード塗装	1式

別表8 【特殊付属品】

1	両口ハンマー	グラスファイバー柄	1個
2	携帯拡声器	ノボル電機製 TS-513R	1個
3	中継用媒介金具	ダイレクトバルブ	2個
4	シャックル	SC-30	4個
5	伸縮コーン		4個
6	携帯投光器	ファイヤーバルカンLED 071F	4個
7	ストップバルブ	ヨネ製 BO-65	2個
8	同径媒介金具	65差込メス×65差込メス	1個
9	同径媒介金具	65差込オス×65差込オス	1個
10	異径媒介金具	50差込オス×40差込メス	2個
11	低水利ストレーナー	クイックキャッチャー	1個
12	フローティングストレーナー	MINI フローティングストレーナー (ツノ式) 町野式媒介	1個
13	携帯警報器	ドレーゲル ボディーガード1000	5個
14	万能斧	レスキューアックス	1個
15	ボルトクリッパー		1式
16	発動発電機	インバーター式定格出力0.9kva以上	1個
17	スノーワイパーブレード		1組
18	ラインプロポーションナー	ヨネ製 FP40/360	1個
19	泡消火薬剤	ヨネ製 フォレックスパン・S 20L	1個
20	ノズル	ヨネ製 LX フォームジェット FN-50QLX	1個
21	プライバシーシート	クイックプライバシーシート	2個
22	現場見取図板	KS-H58	1個
23	クールベスト	E-cooline	5個
24	膨張式救命胴衣	NQV-ATN/「新発田広域消防」ネーム入り	5個
25	スローバッグ	レスキュージャパンスローバック ウォーターライン	2個
26	背負式水囊		5個
27	自動車ガラス破壊器具	グラスマスター	1個

28	反射ベスト	MV-S1「新発田広域消防」ネーム入り	5個
29	LED合図灯		3本
30	携帯無線機	新発田広域消防仕様	1式
31	無線機用ハーネス	デジタル無線機対応ダブル型 アラミドラジオハーネス AM-1	1個
32	特定小電力無線機	SR70A イヤホンマイク付き	5個
33	名前シール	「新発田 T」10cm×5cm	10枚
34	補修用塗料		1個

別表9 【機能集中10連スイッチレイアウト】

交差点進入	ホースカー 未収納	梯子 未収納	シャッター扉 開放	ポンプ灯 機関灯
渋滞通過	後部点滅灯 OFF	作業灯 左	作業灯 後	作業灯 右

別表10 【シャシモールライトと連動点灯するものとして】※シャシ付属品は除く

No.	品名	数量
1	標識灯（散光式警光灯一体式）	2面
2	LED路肩灯	2個
3	LED後部車幅灯	2個
4	透過照明付耐震型圧力計	2個
5	透過消滅付耐震型連成計	2個